



本校は奈良盆地の南端に位置し学校の周りのはどかな田園風景が広がっています。秋には「秋津」の名前の由来であるトンボがたくさん飛び交います。全校児童 62 名の小規模校です。歯と口の健康づくりを通して、内から育つ自己解決力の獲得をめざすと共に自分の心と体を大切にできる力を育めるよう取組をすすめています。

保健指導

はみがきと防災

自分の歯を知ることからはじめました。学年ごとに歯みがきの方法、歯と口の健康について学習しました。全学年で歯垢染め出しを体験し、磨いているようで磨けていないことに驚いていました。学校歯科医師・歯科衛生士と連携したブラッシング指導を行いました。

学校での歯みがきが慣れてきた頃、咀嚼チェックガムを使い「かむこと教室」を行いました。



11月8日(いい歯の日)「はみがきと防災」をテーマに全校で防災イベントを行いました。「無水ハミガキ」を開発されたヤマトエスロンさんにご協力いただき、災害時、歯みがきはどうするのか、歯みがきで救えるいのちがあること、災害に備える大切さなどを学びました。



ハブラシ 100g チャレンジや歯のクイズなど楽しく学びました。

はみがきしやすい環境を整える

児童保健委員会

4年ぶりに給食後の歯みがきを再開し、現在は定着してきました。手洗い場に、割れない鏡、歯を磨く順番を描いた大きなイラストを設置しています。歯みがきの時間になるとイラストに合わせた曲が流れます。歯みがき後、大きなむし歯の絵(児童保健委員会作成)に白いシールを貼ります。早く白い歯になるようにクラスのみんなでがんばっています。

給食後の歯みがきを再開する前に「歯みがきエチケット」について全校集会で呼びかけました。

毎月(18日)校内放送で「いい歯の日給食」の献立紹介と歯みがきやかむことの大切さを伝えています。Canvaを使って歯みがきポスター作成にも挑戦しました。現在は、校内のケガ予防マップを作成中です。



(歯と口の健康に関する図書) 検診の待ち時間や保健室でホッとした時 保健委員会活動のヒントなど大活躍の本です。



家庭、学校歯科医との連携

「食育だより」と「いい歯の日通信」を発行し、学校での取組の様子をご家庭に発信しています。学校保健委員会では学校歯科医師、歯科衛生士による講話と歯の健康相談をさせていただきました。歯科検診は、4月と11月に実施し、児童の歯と口の健康状態をご家庭にお知らせします。



「治療のすすめ」とむし歯の数や状態がわかりやすいように、歯式に色を塗った結果もお渡ししています。